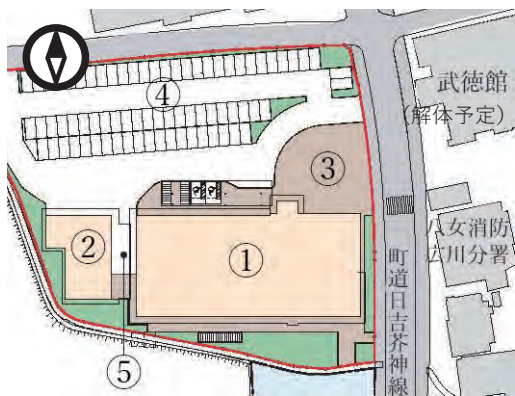




特集

新庁舎建設



敷地内には①庁舎棟や②附属棟、
 ③町民広場、④駐車場(約80台)、
 ⑤屋外作業スペースを配置。
 駐車場は新庁舎完成後、現庁
 舎の解体跡地に整備します。
 建設工事中の駐車場は、武徳
 館(解体予定)跡地をご利用
 ください。

配置

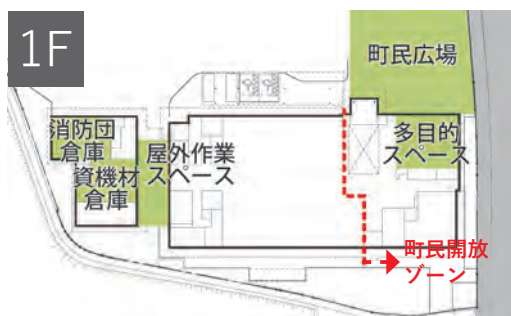
令和4年、広川町役場の庁舎が新
 しくなります。パブリックコメント
 など町民の皆さんから頂いた意見
 をもとに、昨年11月、配置や外観デ
 ザイン、各フロアの構成などをまと
 めた「基本設計」を策定しました。
 今月号はその内容の一部をご紹介します。

サイン

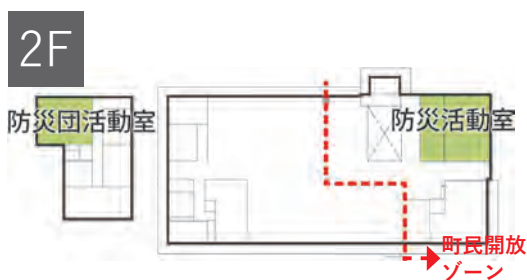
表示や案内図といった庁舎内のサ
 インについて、シンボルカラーとア
 クセントカラーを決定しました。シ
 ンボルカラーには、町の代表的な伝
 統工芸品「久留米糺」の藍色を「広
 川ブルー Hirokawa Blue」として
 認定。これにアクセントカラー(イ
 チョウウやガーベラ、ぶどうなど町特
 産品の各色)を組み合わせ、広川町
 らしいサインを目指します。

| | | |
|----|--|--|
| RF | | |
| 4F | | |
| 3F | | |
| 2F | | |
| 1F | | |

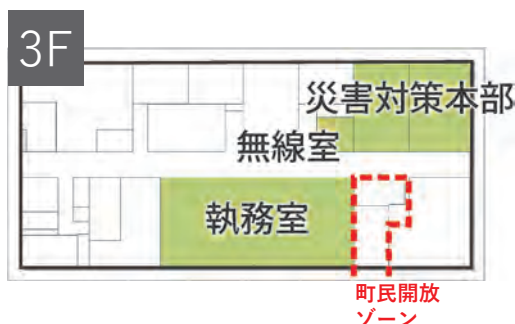
防災対策



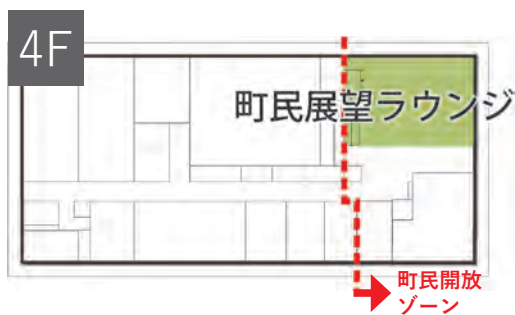
多目的スペースは災害臨時窓口や町民、帰宅困難者の避難場所に使用。町民広場は物資の受け入れや配給、炊き出しなどに活用します。



防災活動室は関係機関の応援者や消防団、災害対応職員、ボランティアなどの活動拠点として使用します。



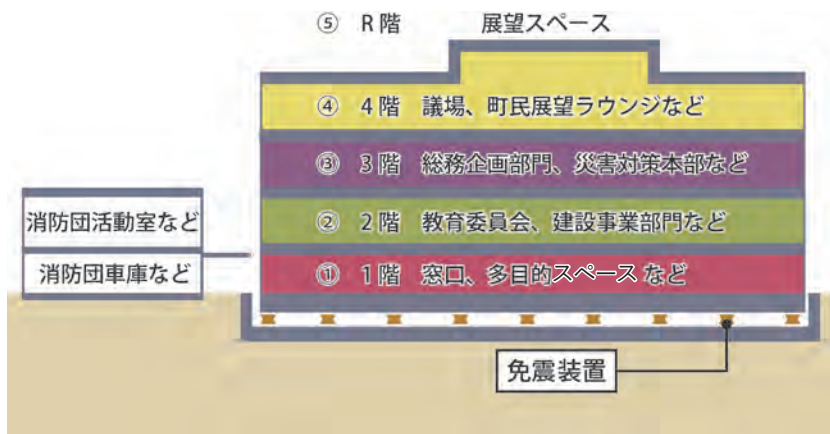
情報収集や対応方針の決定、資源の確保・分配、各種調整を行う災害対策本部を配置。無線室を隣接させることで迅速に対応できます。



町民展望ラウンジは自衛隊や消防など、応援者の活動拠点として使用します。



1階の内観イメージ。窓口や多目的スペースが設置される予定です。



2階は教育委員会や建設事業部門に加え、閉庁時も活用できる防災活動室（会議室）や打ち合わせスペースを設置。3階の会議室は災害時、災害対策本部となります。町全体を見渡せる展望ラウンジ（4階）や展望スペース（屋上）は、だれもが利用できる予定です。

フロア構成

概要

所在 広川町大字新代 1804-1 外
構造 [庁舎棟] 鉄筋コンクリート造 4階建て、一部プレストコンクリート造（基礎免震構造）
 [附属棟] 鉄筋コンクリート造 2階建て（耐震構造）
規模 [庁舎棟] 延床面積約 4980㎡
 [附属棟] 延床面積約 570㎡

基本方針

| | | |
|----------------|----------------------|--------------------------|
| 町民が利用しやすい | 将来の行政ニーズに対応できる | 規模・機能・維持管理費などのバランスが取れている |
| まちづくりの核拠点になる | 防災拠点としての役割を果たすことができる | 周辺環境と調和し使いやすい |
| 進展する情報化社会に対応する | 環境に配慮し自然にやさしい | |

今年夏ごろ、実施設計や建築確認などの各種手続きが終わり、その後建設事業者を決定します。今年末には建設工事を始め、令和4年3月に新庁舎が完成する予定です。

今後のスケジュール